

## Aquilion ON (心大血管) 部門 IgG4関連冠動脈周囲炎

NTT東日本札幌病院様  
Aquilion ONE

**検査目的：**他院にて多発冠動脈周囲腫瘍，冠動脈瘤，IgG4関連疾患疑いで受診していた症例。セカンドオピニオン目的で当院，心臓血管外科を受診。冠動脈周囲の腫瘍および冠動脈病変の精査目的で循環器内科へ紹介，精査となり，リウマチ膠原病内科とともにフォローアップ目的で定期的に冠動脈CTを施行。

**クリニカルコメント：**冠動脈CT画像からは冠動脈周囲に大きな腫瘍が存在するが冠動脈への浸潤がない，冠動脈瘤がある，後期相で染まることからリンパ腫を疑った。IgG4高値，顎下腺の生検にてIgG4関連硬化性疾患に矛盾しないと判断された。PSLによる治療を開始。この症例の場合，腫瘍の観察以外にも冠動脈および胆管・膵臓・腎臓，大動脈壁，全身リンパの観察が必要であり，すべてを同時に行うにはCTが有用であった。

**テクニカルコメント：**広範な撮影範囲を低被ばくで行うために冠動脈はVolume Scan，全身はHelical(100列モード)を使用した。フォローの途中でバージョンアップを行ったのでAIDR 3D(Standard)を使用しさらに低被ばくとしている。

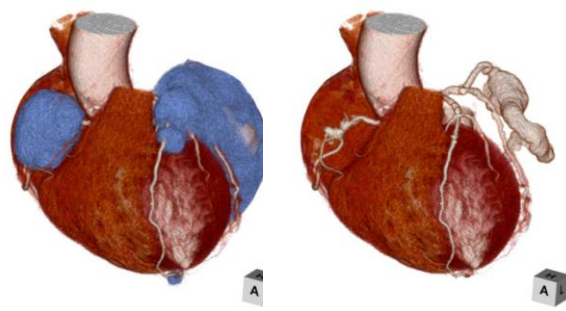
使用装置	装置列数	スキャンモード	撮影時使用列数	撮影スライス厚	画像スライス厚
Aquilion ONE	320	Volume Scan	320	0.5mm	0.5mm
管電圧	管電流	スキャン速度	撮影範囲	曝射	Pitch
120kV	380mA	0.35sec/rot	642mm	-	-
Total スキャン数	Total 撮影時間	同期スキャン	CTDI	DLP	Work Station
4	31.13	心電図同期	272.5mGy	2975.4mGy·cm	VINCENT, ZIOSTATION
再構成方法	再構成間隔	再構成関数	画質オプション	画像フィルタ	量子フィルタ
VolumeXact	0.25mm	FC43	AIDR 3D	-	-
造影剤名	造影プロトコル		Delay Time	Real Prep.	設定位置
イオパゾール370	3.8ml/s46ml + 生食3.8ml/s30ml		-	120HU	左心室

- a : 冠動脈撮影後の全身Scan画像。LCX腫瘍部の染まりが確認できた。  
 b : 初診時検査のCPR画像 (LCX)。  
 c : 初診時検査のVR像画像。青い部分が腫瘍部。  
 d : 初診時検査のVR像画像。冠動脈瘤が観察される。



a)

b)



c)

d)